

飯塚智鏡

## 余地

突如として

風穴があいて

他者が

そして

何か大いなるものが入ってくる

余地が生まれる

がむしやらにもがいて

訳がわからなくなつて

もうお手上げだ と

思った瞬間

忽然として

ひとりでに

何ものか でも

たしかなもの

流れ込んでくる